

平成~~24~~年3月30日

政 務 調 査 報 告 書

栗山町議会議長 鵜 川 和 彦 様

栗山町議会議員 三田源幸

このたび、政務調査のため出張しましたので次のとおり報告します。

日 時	平成 24 年 2 月 15 日 13:30 ~ 16:30
視 察 先	岩手県 岩手郡 葛巻町
調査事項	葛巻町で行われているエネルギー対策について
対 応 者	
1. 視察目的 2. 視察内容 ①背景 ②特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策提言、課題など)	1. 葛巻町での新エネルギー 省エネルギーの取り組みを学ぶ。 2. 1995年「自然とともに豊かに生きる町」と宣言。 ・エコパワー社から風力発電の打診。 ・温室効果ガスの排出規制 (地球温暖化防止京都会議) ・先進地である デンマークへ 議員全員による海外視察。 上記をきっかけとして「葛巻町新エネルギービジョン」を 1999年3月に策定した。 新エネルギービジョン。 ○風力発電 町内2カ所に15基あり総出力22,200KW。 ○太陽光発電 中学校や保健施設にあり総出力90KW。 ○バイオマスプロジェクト ・家畜ふん尿の利活用 ・食品廃棄物の利活用 ・木質バイオマスの利活用 葛巻町では、新エネルギー考え エネルギーの地産地消を 整備し エネルギー自給の町づくりを進めている。

日 時	平成24年 2月16日 13:30 ~ 15:30
視 察 先	岩手県 岩手郡 滝沢村
調査事項	議会改革の取り組みについて.
対 応 者	議長 他3名 事務局 2名
1. 視察目的 2. 視察内容 ①背景 ②特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策提言、課題など)	1. 議会改革の取組み、自治基本条例制定の議会の関わり 2. 人口日本一の村、昭和50年には16000人だったのが現在は54000人となった、これは 大都市のベッドタウンとして急に都市化した自治体です。 現在は市制移行に向けて準備を行っています。 議会改革 ・議会制度調査特別委員会をH21年に設置 H22年住民全戸にアンケートを実施し、 定数、報酬、取組調査費について調査を始めた。 ・一般質問については一問一答方式であり 議会終了後毎回反省会を行い次回に役立っている。 ・H15年 会派に関する規程を策定し 政策を同じくする3名以上で会派制を実施。 ・住民との懇談会についてH19年に協議し H20年より7団体を行っています。 ・議会報告会も、H22年より実施している。 ・若者が感じていることを語り合ったり政治を 身近に感じる機会として、H22年より 新成人者と新成人議会を開催しており 答弁は議員が行っている。

自治基本条例制定に向けて

・H23年8月、市制フォーラムを小学生から70代まで550名が参加して開催された。終了後、

自治基本条例制定に向けての参加者を募集し、12月には34名で発足し、「たきさわ未来創造会議」が行われた。視察や研修を行い、H26年4月の制定を目指している。

議会としてもH23年9月に特別委員会を設置、

今後、住民や有識者との懇談会を開催し、

パブリックコメントの導入を計画している。

今後の栗山町議会、又、自治基本条例制定に
協力して行きたい。